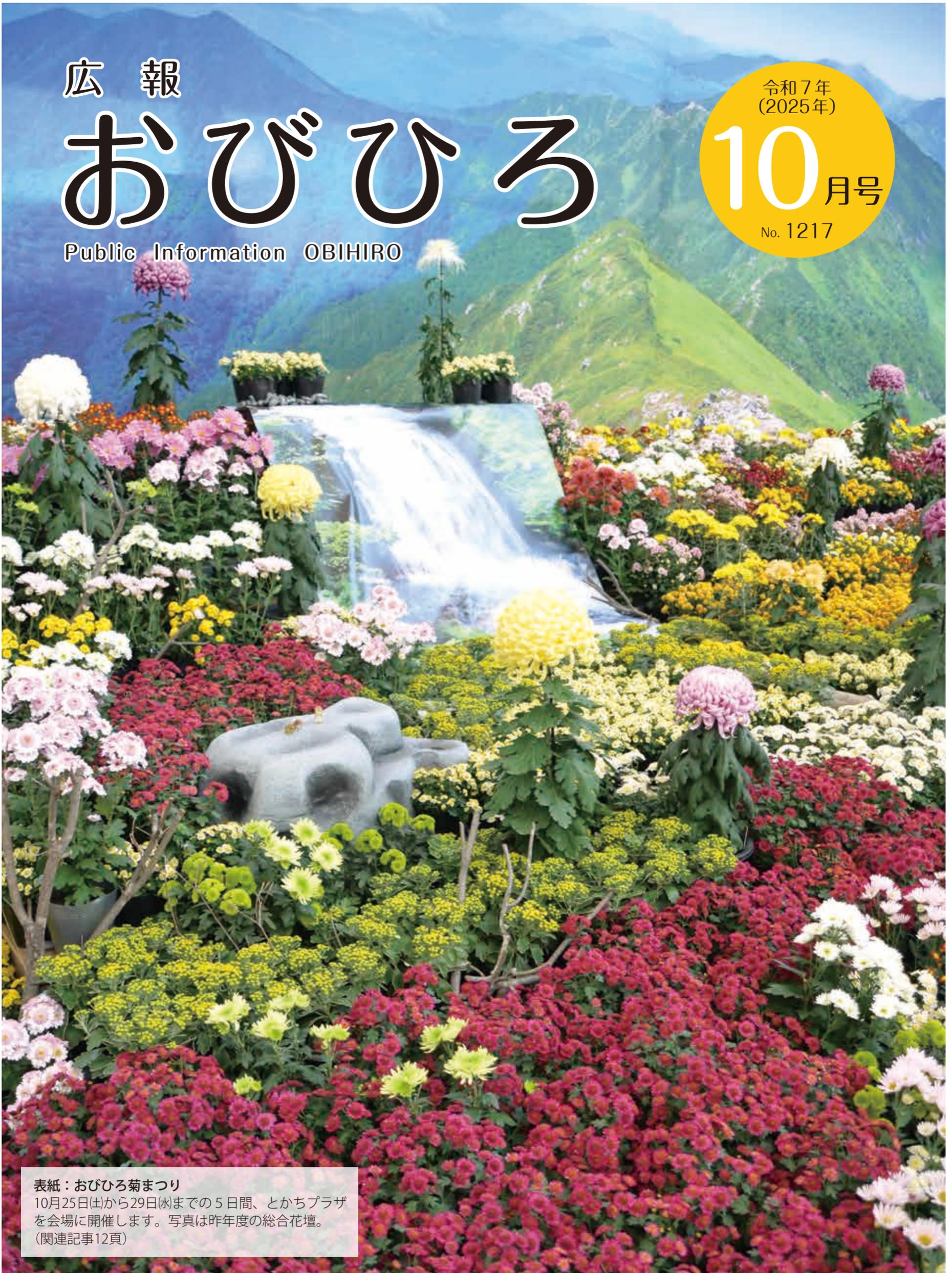


広報

おびひろ

Public Information OBIHIRO

令和7年
(2025年)
10月号
No. 1217



表紙：おびひろ菊まつり
10月25日(土)から29日(水)までの5日間、とかちプラザを会場に開催します。写真は昨年度の総合花壇。(関連記事12頁)

主な内容

令和6年度市の決算と財政状況	P 2	市の人事行政の運営状況	P 4
令和6年度水道・下水道事業会計の決算	P 3		



令和6年度 市の決算と財政状況

決算は9月4日開会の市議会定例会で審議されています。

令和6年度決算のページは9月30日以降に公開予定です。



問い合わせ 財政課（市庁舎5階、☎65・4106）

市ホームページID.1003561

一般会計の収支

※〈 〉は前年比。
※歳出の各項目には関係する職員の給与費を含めています。

歳入

総額1015億7520万円〈97億8474万円↑〉

令和5年度と比較して、諸収入や市債などが大きく増加しました。

- 諸収入：十勝圏複合事務組合からごみ処理施設整備などに伴う分配金を受けたことにより増加。
- 市債：小学校・義務教育学校の普通教室などへの空調整備に伴い学校環境整備費が増加。
- その他：高等教育整備基金の廃止などに伴い基金繰入金が増加。

歳出

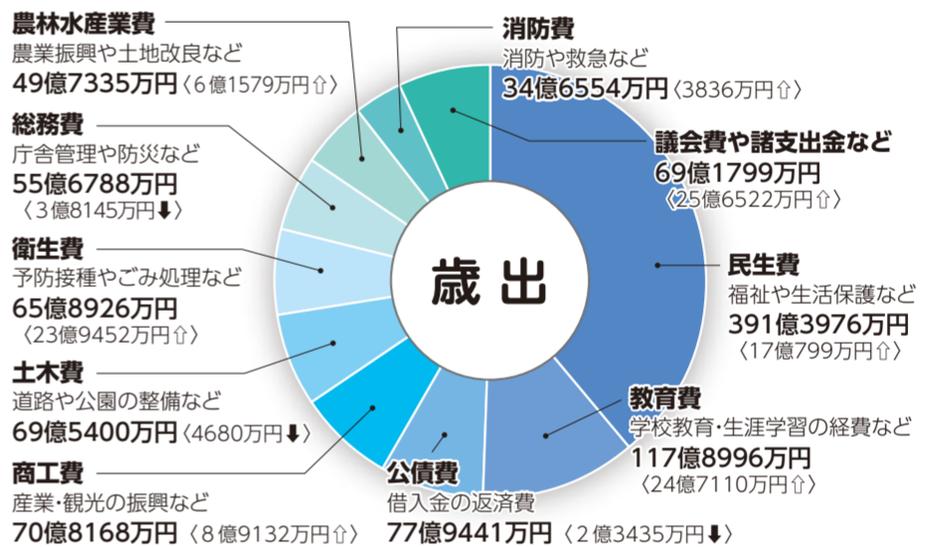
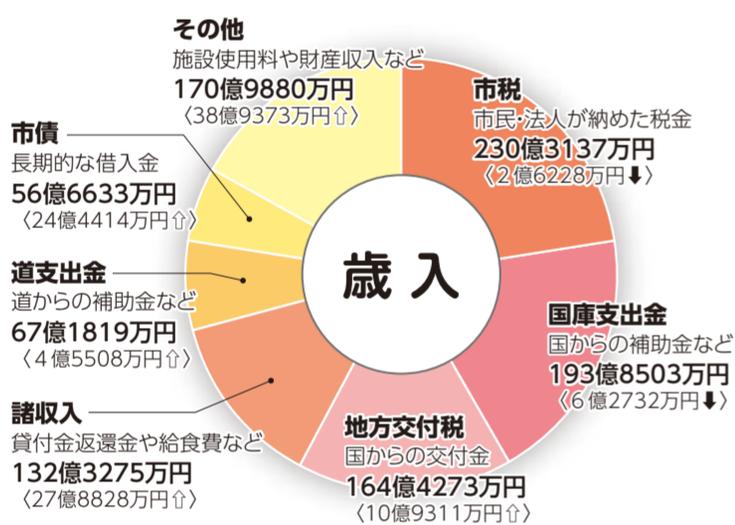
総額1002億7383万円〈100億2170万円↑〉

令和5年度と比較して、教育費や衛生費、民生費などが増加した一方、総務費は減少しました。

- 教育費：学校施設空調整備事業費などが増加。
- 衛生費：廃棄物処理施設整備基金積立金が増加。
- 民生費：定額減税補足給付金給付費や障害者自立支援給付費などが増加。
- 総務費：ふるさと納税寄附額減少により返礼品などに係る経費が減少。

【歳入と歳出の差引額】

令和6年度中に完了せず、令和7年度に繰り越した事業の財源928万円もここに含まれています。
これを除く実質的な黒字額は、12億9209万円でした。



特別会計の収支

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険会計や介護保険会計、ばんえい競馬会計など、全部で6つの特別会計があります。

特別会計は、利用者が負担する保険料や使用料などが主な財源で、収入と支出の関係性を明確にするため、一般会計と区分して経理を行っています。

特別会計の決算額は右の表のとおりです。



表 一般会計と特別会計の決算

会計区分	歳入	歳出	翌年度繰越事業財源	実質収支
一般会計	1015億7520万円	1002億7383万円	928万円	12億9209万円
国民健康保険会計	154億6731万円	154億5033万円	—	1698万円
後期高齢者医療会計	31億2795万円	30億961万円	—	1億1834万円
介護保険会計	173億9778万円	167億6815万円	—	6億2963万円
中島霊園事業会計	4921万円	4921万円	—	—
ばんえい競馬会計	594億8188万円	592億9427万円	—	1億8761万円
駐車場事業会計	2646万円	2629万円	—	17万円
合計	1971億2579万円	1948億7169万円	928万円	22億4482万円

これからの帯広市の財政

自治体の財政状況を示す指標として、4つの健全化判断比率があります。各自治体にはこれらの指標の公表が義務付けられています。（右記）

帯広市の財政は、いずれも早期健全化基準を下回っており、健全な状況を維持しています。

しかし、高齢化の進行などに伴う社会保障費の増加や、公共施設の老朽化に加え、物価高騰への対応などの課題があり、厳しい財政状況が続くことが予想されます。

限られた財源の中で、事業の選択と集中を図りながら、将来を見据えた各種施策の推進に取り組み、まちづくりを進めていきます。



① 実質赤字比率

市の標準的な収入に対して、普通会計^{※1}の実質的な赤字額がどのくらいの割合を占めるかを示す指標。

令和6年度 黒字決算のため、算出なし

② 連結実質赤字比率

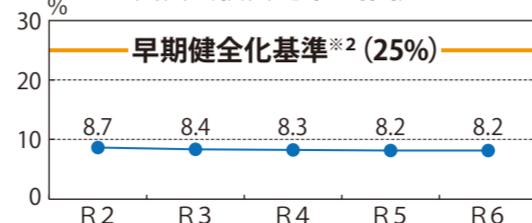
実質赤字比率に、その他の特別会計や企業会計の実質的な赤字額も含めて算出した指標。

令和6年度 黒字決算のため、算出なし

③ 実質公債費比率

一般会計などが負担する長期の借入金の返済やそれに準ずる支出が、市の標準的な収入に対して、どれくらいの割合を占めるかを示す指標。

実質公債費比率の推移

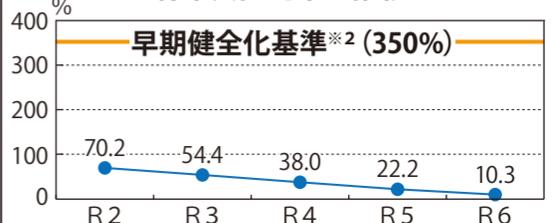


令和6年度 8.2% (健全な状況)

④ 将来負担比率

一般会計などが抱える実質的な負債の残高が、市の標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標。

将来負担比率の推移



令和6年度 10.3% (健全な状況)

※1 普通会計…全国の自治体の財政状況を比較するための会計基準。帯広市では一般会計に中島霊園事業会計を加えたもの。

※2 早期健全化基準…財政破綻を防止するために設けられた危険水準を示す。4つの健全化判断比率のうち、1つでも基準を上回ると、財政の健全化に取り組む必要がある。



令和6年度 水道・下水道事業会計の決算



いつでも安全で安心して利用できる強靱な上下水道を目指して

決算は9月4日開会の市議会定例会で審議されています。

問い合わせ 上下水道部総務課（市庁舎水道棟2階、☎65・4212）

帯広市上下水道部
キャラクター
ミナモくん

水道事業会計の決算

おいしい水道水を安定供給するための収支

収入は44億5452万円（前年度比0.7%増）、支出は38億5428万円（同2.6%増）で、6億24万円の黒字となりました。人件費や物価の上昇に伴う浄水場の設備点検委託料の増加などにより、黒字額は前年度と比較して減少しました（同10.4%減）。なお、黒字分は借入金の返済や施設の更新などに使用する予定です。

水道施設や水道管を整備、更新するための収支

収入は9億5644万円（同16.7%増）、支出は31億688万円（同0.8%増）です。収入の不足分は施設を更新するために備えていた財源で補てんしました。

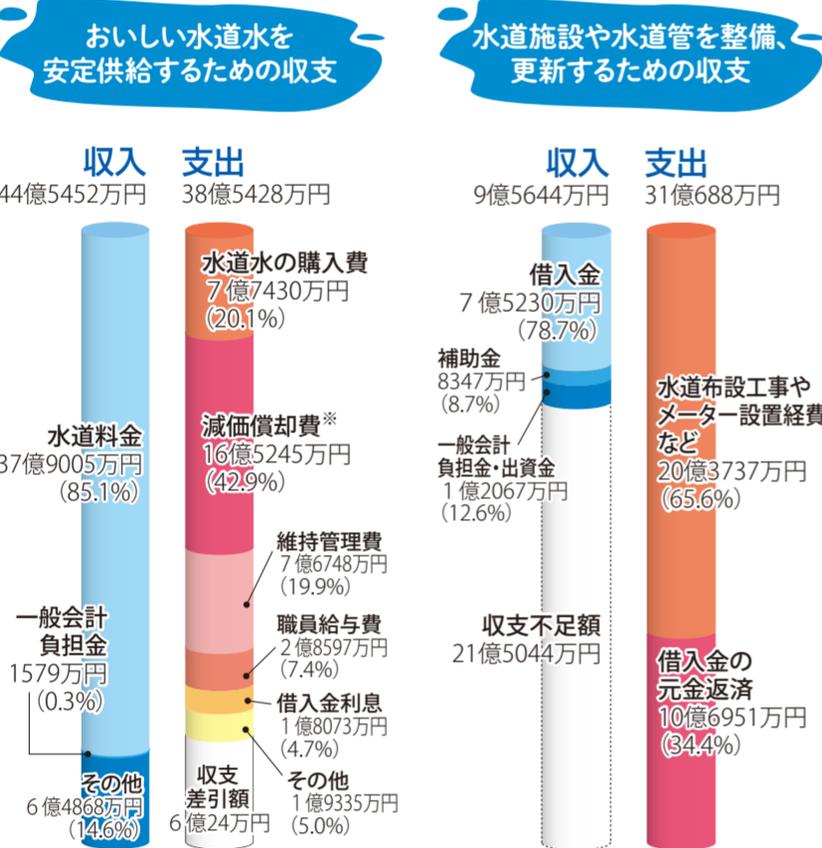
下水道事業会計の決算

汚れた水を集めてきれいにするための収支

収入は52億769万円（前年度比0.2%減）、支出は45億7011万円（同0.4%減）で、6億3758万円の黒字となりました。十勝川浄化センターの維持管理負担金の減少などにより、黒字額は前年度と比較して増加しました（同1.9%増）。なお、黒字分は借入金の返済や施設の更新などに使用する予定です。

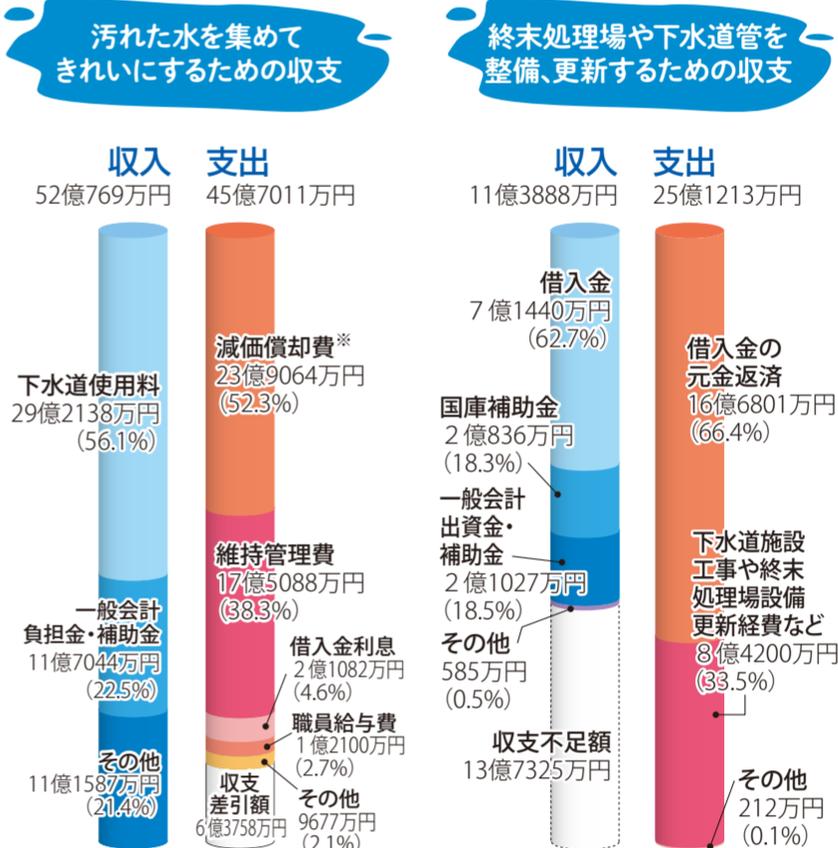
終末処理場や下水道管を整備、更新するための収支

収入は11億3888万円（同12.6%減）、支出は25億1213万円（同21.5%減）です。収入の不足分は施設を更新するために備えていた財源で補てんしました。



水道事業会計の主な取り組み

- ▶ 上下水道お客様センターの開設
- ▶ 上下水道料金収納業務等の包括委託の実施
- ▶ 新たな水道管の整備や老朽化した水道管の更新
- ▶ 地震対策として、稲田浄水場配水池へ緊急遮断弁を設置（右写真）
- ▶ 中島配水場および帯広の森減圧弁室の設備機器の更新（令和4～6年度）—など



下水道事業会計の主な取り組み

- ▶ 新たな下水道管の整備や老朽化した下水道管の更新
- ▶ 十勝川流域下水道事業への汚水処理統合に向けた帯広川下水終末処理場の施設改修
- ▶ 浸水被害があった地域を優先した雨水管の整備（右写真）
- ▶ 合併処理浄化槽の設置 —など



水道事業会計・下水道事業会計の収支は消費税を含みます。
※減価償却費：施設が古くなり価値が減った分を費用として換算したものです。

これからの水道・下水道



令和6年度の決算は、水道事業会計、下水道事業会計ともに純利益を確保するなど、健全経営を維持できました。

しかし、今後は人口が減少し、水道料金・下水道使用料収入の減少が見込まれる一方、多くの老朽化した施設などの更新が必要となります。

今後も生活に必要な不可欠な上下水道サービスを安定供給するため、中長期的な視点に立ち、上下水道ビジョンや経営改善プランの取り組みを進めていきます。また、経営の効率化により健全な企業経営を維持するとともに、計画的な施設の更新や、災害に強い施設づくりなどを行っていきます。



市の人事行政の運営状況

人事行政の公平性と透明性を高めるため、令和6年度の市職員の数や給与、勤務条件などを公表します。

問い合わせ 人事課(市庁舎5階、☎65・4107/4108)



市ホームページID.1004444

1 職員の任命および職員数に関する状況

部門別職員数(各年度4月1日現在)

	人数(単位:人)		
	令和6年度	令和7年度	増減
議会	11	11	0
総務	182	191	9
税務	87	87	0
労働	3	4	1
農林水産	36	39	3
商工	38	38	0
土木	131	131	0
民生	217	226	9
衛生	94	90	-4
教育	207	210	3
消防	178	174	-4
水道	42	41	-1
下水道	21	21	0
その他	60	57	-3
合計	1307	1320	13

※1 定年退職した職員などで任期を定めて再雇用した職員。
 ※2 専門性を要する業務や期間限定の業務などに対応するため、期間を限って採用した職員。
 ※3 令和2年度から制度化された一会計年度内を任期とする地方公務員。

級別職員数(各年度4月1日現在)

職務の級	標準的な職務	人数	
		令和6年度	令和7年度
1級	係員	145	138
2級	主任補及び専門員	473	467
3級	主任及び主任専門員	247	261
4級	係長及び主査	228	233
5級	課長補佐	85	89
6級	課長職	79	79
7級	室長職	28	31
8級	部長職	22	22
合計		1307	1320

採用者数と退職者数(令和6年度累計)

	採用	退職	
		定年・任期満了	その他の理由
正規職員	36	8	35
再任用職員 ^{※1}	0	12	3
任期付職員 ^{※2}	15	7	5
会計年度任用職員 ^{※3} (フルタイム)	74	69	5
合計	125	96	48

2 職員の人事評価の状況

自治体を取り巻く環境が大きく変化中、職員には、まちづくりに関する専門的な知識や技能はもとより、変化を恐れずに時代に即した事業の在り方を考えて行動することや、高度化・複雑化する地域課題に対して多様な主体と連携しながら解決策を導き出していくことなどが求められており、人材育成の重要性は一層高まってきています。帯広市では、「人材が最大の経営資源である」との認識のもと、職員の意欲と能力を最大限に引き出し、市民サービスの向上や地域課題の解決を図っていくために人事評価制度を導入しています。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間の状況

	1日	1週間
勤務時間	7時間45分	38時間45分

休暇制度

年次有給休暇・病気休暇・特別休暇(産前産後・忌引・夏季休暇)など

4 職員の休業に関する状況

	育児休業	育児短時間勤務	部分休業
取得人数	84	3	49

5 職員の分限および懲戒処分の状況

	分限処分(休職)	懲戒処分
人数	31	2

6 職員のサービスの状況

市民の疑惑や不信を招くことがないよう、職員に対して倫理保持、交通安全などについて注意喚起を行っています。職員が営利企業などに従事することは制限されますが、職務遂行に影響を及ぼさないと判断される場合は、許可を受け従事できます。

従事許可件数	271
--------	-----

7 職員の退職管理の状況

退職した元職員からの働き掛けを規制するとともに、管理または監督の地位にあった元職員(課長補佐職以上)が退職後、営利企業などへ再就職した場合は届け出を行う仕組みとしており、届け出状況は市ホームページで公表しています。

届出人数	4
------	---

8 職員の研修の状況

	基本研修	特別研修	派遣研修
延べ参加人数	633	642	17

9 職員の福祉および利益の保護の状況

職員の福利厚生増進の取り組みのうち、共済事業などは北海道都市職員共済組合が、その他の事業の一部は、市から委託を受けた帯広市職員福利厚生会が実施しています。

また、職員が職務に関連して負傷や疾病などの公務上の災害を被った場合に、その救済を目的とした公務災害補償制度があります。

災害の件数

	公務災害	通勤災害
件数	8件	2件

不服申し立て・措置要求の件数

	件数
不利益処分に関する不服申し立て・苦情相談	0件
給与、勤務時間その他勤務条件に関する措置の要求	0件

10 職員の給与の状況

平均給料額など(一般行政職のみ) ラスパイレス指数^{※4}の状況

区分	令和6年度	令和7年度
平均給料月額	30万7700円	31万6700円
平均年齢	40.6歳	40.8歳
初任給	大学卒	19万6200円
	高校卒	16万6600円
	22万0000円	18万8000円

	令和5年度	令和6年度
ラスパイレス指数	99.0	99.1

※4 国家公務員の給料水準を100とした場合の地方公務員の給料水準の割合。

職員給与費決算額

給与費は、毎月の給料と扶養手当や時間外勤務手当などの諸手当、民間企業の賞与に当たる期末・勤勉手当などを合わせたものです。

決算額は、市長と副市長、監査委員、公営企業管理者、教育長の給与を含めた金額(退職手当は除く)です。

区分	普通会計分	企業会計分 ^{※5}
職員数(A)	1225人	63人
給与費	給料	46億137万円
	職員手当	11億831万円
	期末・勤勉手当	18億3914万円
	計(B)	75億4882万円
1人当たりの給与費(B/A)	616万2304円	607万2110円

※5 上下水道関係職員分

人件費の状況

人件費には、職員の給与・退職手当・共済費の事業主負担分のほか、市議会議員や審議会などの委員に支払う報酬も含まれています。

区分	普通会計分	企業会計分
歳出額(A)	998億4265万円	140億4340万円
人件費(B)	117億6489万円	5億1075万円
人件費率(B/A)	11.8%	3.6%
(参考)令和5年度人件費率	12.2%	3.7%

退職手当および期末・勤勉手当の状況

区分	定年退職	自己都合退職
退職手当	勤続25年	33.27075月分
	勤続35年	47.709月分
	1人当たり平均支給額	2002万円
	28.0395月分	39.7575月分
	558万円	

区分	期末手当	勤勉手当
期末・勤勉手当	6月期	1.225月分(0.6875月分)
	12月期	1.275月分(0.7125月分)
	合計	2.5月分(1.4月分)
	1人当たり平均支給額	普通会計分 150万1338円 企業会計分 149万2041円
()内は再任用職員の支給割合 基礎額(給料月額に扶養手当などと役職加算額(給料月額×役職による加算5~20%)を加えた額)に区分ごとの月数を乗じた額を、6月と12月に支給。		

その他の手当

扶養手当	1年の収入総額が130万円未満の扶養親族のある職員に支給。配偶者6500円、子1人につき1万円、父母等1人につき6500円を支給、満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5000円を加算。
通勤手当	2キロメートル以上の通勤に自家用車やバスなどを利用している職員に対し、通勤距離や運賃の額に応じて支給。
住居手当	借家の場合のみ家賃額に応じ、最高2万8000円支給。
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給。令和6年度の職員1人当たり(会計年度任用職員(フルタイム)を含む)の平均月額は3万2184円。
その他	管理職手当、単身赴任手当、寒冷地手当、休日勤務手当など。

特別職などの給料・報酬・諸手当

市長や副市長などの特別職の給料や市議会議員の報酬は、公共的団体の代表者などで構成する帯広市特別職報酬等審議会の報告などを基に決定しています。

	市長	副市長
給料月額	100万5000円	80万5000円
期末手当	[6月期] 2.25月分 [12月期] 2.35月分 (給料月額+役職加算額)×期末手当月数 ※役職加算額:給料月額×20%	
寒冷地手当(月額)	[11月~3月に支給]	世帯主で扶養親族がいる場合 2万9400円 世帯主で扶養親族がいない場合 1万6200円
退職手当(在職月数1月につき)	給料月額×36.96 100	給料月額×30.81 100
	議長	副議長
報酬月額	58万円	51万円
	議員	
	47万円	

new!

帯広市からの
お知らせ
Information

10
月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。
詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

募集

**令和8年度採用
会計年度任用職員を募集**

令和8年4月1日付採用の会計年度任用職員を募集します。応募資格や申し込み方法は募集要項を確認してください。

募集要項は10月10日(金)から人事課や総合案内(市庁舎1階)に設置するほか、市ホームページに掲載します。

問 人事課(市庁舎5階、☎65・4108)

市ホームページID.1014279

**第16期とかちプラザ
運営審議会委員を募集**

とかちプラザ運営に関する審議を行う委員を募集。

対 市内に居住、または通勤・通学、もしくは市内で活動している18歳以上で、年2回程度の会議に出席できる人

定 選考2人

申 問 10月1日(水)～14日(火)までに、とかちプラザの運営に関する意見などを書いた800字以内のレポートとボランティアなどの活動経験を記載した履歴書を、直接または郵送で生涯学習文化課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4192)へ。

市ホームページID.1004349

イベント・講座

**都市農村交流センター
サラダ館のイベント**

場 問 都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)

◆サラダ館晩秋野菜市

地元農家さんが丹精込めて作った野菜の対面販売を行う(雨天決行、売り切れ次第終了)。

日 11月1日(土)、10時～11時

市ホームページID.1018275

◆初めての押し花教室3カ月コース

日 10月23日(木)、11月27日(木)、12月18日(木)、いずれも10時30分～12時、全3回

定 先着10人

¥6600円

申 10月13日(木)までに、電話で都市農村交流センターサラダ館へ。

市ホームページID.1013813

児童会館のイベント

場 問 児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)

◆星の観察会「土星の季節がやってきた」

①正面玄関前駐車場→天文台、②天文台→正面玄関前駐車場、③正面玄関前駐車場の3コース。

日 10月10日(金)、19時～20時15分

定 各先着25人

申 9月26日(金)～10月10日(金)までに、直接または電話で児童会館へ。

◆親子のエンジョイ将棋

対 小・中学生と保護者

日 10月11日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

対 小・中学生と保護者

日 10月12日(日)、10時～12時

◆親子科学実験教室「葉っぱで楽しもう！」

緑ヶ丘公園の葉っぱを使いフロッタージュ(こすり絵)などを作る。

対 小学生以上と保護者

日 10月19日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分

定 各先着10組(最大20人)

申 10月5日(日)～19日(日)までに、直接または電話で児童会館へ。

◆きらきら人形劇場

対 幼児～小学生と保護者

日 10月25日(土)、14時～14時40分

定 先着50人

◆親子おもしろ教室「ハロウィンリース」

フェルトでカボチャやコウモリなどを作り、リースを飾り付ける。

対 幼児～中学生。小学2年生以下は保護者同伴

日 10月25日(土)、①9時30分～10時15分、②10時30分～11時15分

定 各先着10組(各最大20人)

申 10月11日(土)～24日(金)までに、直接または電話で児童会館へ。

ちくだい馬フォーラム2025

JRA日高育成牧場の協力による馬術ショーや乗馬体験、ふれあい体験など、さまざまな企画を実施。同日に畜大祭も開催。

日 10月11日(土)、13時～17時30分

場 問 帯広畜産大学(稲田町西2線11、☎49・5312)

担当課企画課

市ホームページID.1020470

動物園のイベント

場 問 動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)

◆おびZoo探検隊

普段見ることのできない動物たちの様子を観察する。アカカンガルー、マンドリル、チンパンジー、ばん馬を予定。小学生以下は保護者同伴。

日 ①11月9日(日)、②16日(日)、いずれも13時30分～15時

定 各抽選45人

申 ①10月9日(木)～23日(木)、②10月16日(木)～30日(木)までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込むか、郵便はがきで動物園へ。記載事項は市ホームページで確認するか、問い合わせください。

市ホームページID.1005287



◆ハッピーハロウィン!～動物たちに秋の味覚のプレゼント～

飼育動物にカボチャなどの特別メニューを給餌する。対象動物はエゾシカを予定。動物の体調や天候などによって変更になる場合があります。

日 10月25日(土)、14時～15時

市ホームページID.1007137

ブドウの育て方講習会

せん定や管理について学ぶ。申し込み希望回は複数選択が可能。

日 11月15日(土)、①9時30分～10時30分、②11時～12時、③13時～14時

定 各抽選15人

場 申 問 10月10日(金)～12日(日)までに、電話でみどりと花のセンター(緑ヶ丘2、☎21・3172)へ。

**ソーセージ、チーズ作り
体験研修**

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場 申 問 9月21日(日)から各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆チーズ作り(約1キログラム)

日 ①10月18日(土)～19日(日)、②11月1日(土)～2日(日)、いずれも1日目は10時～13時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 ¥各3000円

申込期限①10月10日(金)、②24日(金)

◆ソーセージ作り(全3種、計約750グラム)

日 ①10月12日(日)、②11月9日(日)、いずれも10時～14時

定 各先着10人 ¥各2200円

申込期限①10月3日(金)、②31日(金)

◆ソーセージ作り(約750グラム)

日 10月26日(日)、10時～14時

定 先着10人 ¥2000円

申込期限10月17日(金)

令和8年 帯広市20歳の集い

問 生涯学習文化課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4192、F23・6142、social_educate@city.obihiro.hokkaido.jp)

20歳を迎えた皆さんを祝い、励ますとともに、大人としての自覚を育む機会として「20歳の集い」を開催します。

対 平成17年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた人(市内に住民登録がない人も出席可)

日 令和8年1月11日(日)、14時～14時40分(受付13時～)

場 市民文化ホール(西5南11)

持ち物 12月中旬に送付するはがき、または運転免許証や学生証など生年月日が確認できるもの

市ホームページID.1018051

◆宣誓者・運営ボランティアを募集

申 10月1日(水)～31日(金)までに、「二十歳の誓い」は直接または郵送、ファクス、Eメールで、「運営ボランティア」は電話またはEメールで生涯学習文化課「20歳の集い担当」へ。申込書および募集要項は市ホームページに掲載しています。

①「二十歳の誓い」宣誓者を募集

20歳の集いで、20歳の人々の代表者として「二十歳の誓い」を宣誓する人を募集します。

対 原則として市内在住の20歳の集い対象者で、当日午前のリハーサルから参加可能な人

定 若干名

②20歳の集い「運営ボランティア」を募集

当日の受け付けや会場整理など運営に携わるボランティアを募集します。

定 15人程度

市ホームページID.1004812

広報おびひろの感想を聞かせてください よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

第70回 岩内仙峡もみじまつり

問い合わせ 岩内仙峡まつり実行委員会(西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600)、観光交流課(市庁舎7階、☎65・4169)
市ホームページID.1005852

ステージショーのほか、地元の農畜産物や料理を味わえる飲食コーナー、新鮮な農産物の販売など、もみじが彩る「紅葉の名所」で秋の1日を楽しむイベントです。

日 10月12日(日)
10時～14時、雨天時は12時～13時15分
場 岩内仙峡(岩内町西1線49)、雨天時は川西農業者研修センター(川西町西2線59)



図書館のおすすめ

『それ、すべて過緊張です。』

著者：奥田 弘美 出版社：フォレスト出版

仕事の重要なイベントの前や人事異動の前、またはまた年中毎日・・・仕事のことを頭から離れなくて気が休まらない人へ。この本では過度な緊張により発生するさまざまな症状や人格ごとに対処方法が書かれています。

「自分は緊張しがちな人間だから」と諦めず、この本を手にとってみてはいかがでしょうか。

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)



(表紙画像使用許諾済)

スポーツ教室についてのお知らせ

9月19日(金)から予約受け付けを開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内(市庁舎1階)、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」を確認してください。

申し込み方法(各教室の定員を超えた場合は抽選となります)

①ホームページから・・・希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信

HP <https://obihiro-foundation.jp/>

②直接申し込み・・・返信用はがきを各施設に持参

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる場合があります。



会場	日程：回数	講座・教室名	対象者	申込期限
帯広の森体育館	10/29(水)～12/17(水)の水曜日：全8回	陰ヨガ	16歳以上	10月14日(火)
	10/29(水)～12/17(水)の水曜日：全8回	キッズバレエ教室(リトルバレリーナクラス)③	小学1～3年生	10月14日(火)
	10/29(水)～12/3(水)の水曜日：全6回	レッツ!パルシューレ(1回目)	幼稚園・保育所の年中～小学2年生	10月14日(火)
	10/30(木)～12/18(木)の木曜日：全8回	ピラティス(3期)	16歳以上	10月14日(火)
	10/30(木)～12/4(木)の木曜日：全6回	キッズバレエ教室(エンジェルクラス)②	幼稚園・保育所の年中・年長の幼児	10月14日(火)
	11/7(金)～12/12(金)の金曜日：全6回	ジュニア体操教室(2回目)	小学1～3年生	10月21日(火)
帯広の森市民プール	11/14(金)～12/26(金)の金曜日：全6回	ポッチャ教室	小学生以上	各開催日(各先着20人)
	11/2(日)～11/23(祝)の日曜日	スインピア記録会α	スインピア記録会に出場する小学生	各開催日
帯広の森第二アイスアリーナ	11/5(水)～3/11(水)の水曜日：全15回	50歳からの水泳教室(2回目)	50歳以上の初心者	10月20日(月)
	11/10(月)～11/26(水)の月・水・土曜日：全8回	ちびっこスケート教室(3回目)	小学1・2年生および3～6年生の未経験者	10月17日(金)

場 帯広の森体育館(南町南7線56、☎48・8912)
帯広の森市民プール(南町南7線56、☎47・3630)
帯広の森第二アイスアリーナ(南町南7線56、☎48・6256)

森の交流館・十勝のイベント

場 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

◆森の茶会～秋～

対 管内在住の外国人先着50人、小学3年生以上の市民先着10人

日 10月4日(土)、10時～14時30分

料 小学3年生以上の市民のみお茶会体験会(午前)300円、お点前体験会(午後)500円

申 10月3日(金)までに、直接または電話で森の交流館・十勝へ。

◆ポットラックパーティー(韓国)
世界のおいしい料理を食べながら在住外国人のゲストと楽しい時間を過ごすイベント。

今回は帯広畜産大学留学生ティンさん(韓国出身)が、チヂミを紹介。食べ物と飲み物を持参。(お酒はご遠慮ください)

対 市民

日 10月11日(土)、16時～18時

定 先着25人

申 10月9日(木)までに、電話で森の交流館・十勝へ。

WEBフォームからの申し込みも可能。



◆森のパンクインカーヴィング

「森のハロウィーン2025」の会場に飾るジャック・オー・ランタンを作る。森のハロウィーン2025終了後持ち帰り可。

対 中学生以下の子どもと保護者

日 10月18日(土)、14時30分～16時30分

定 抽選12組程度

申 10月3日(金)までに、直接または電話で森の交流館・十勝へ。

市ホームページID.1018832

◆森のハロウィーン2025

スタンプラリーやお化け屋敷、ハロウィーンタトゥーシール、工作などを行う。各コーナー先着順。

対 中学生以下の子どもと保護者。小学4年生以下は保護者同伴

日 10月19日(日) ▶午前の部10時～12時30分 ▶午後の部13時30分～15時30分

市ホームページID.1020381

森の交流館・十勝 休館のお知らせ

館内の修繕工事に伴い、10月20日(月)～11月19日(水)まで休館します。

問 観光交流課(森の交流館・十勝、☎34・0122)

アイヌ生活文化展

伝統的な儀式や舞踊の披露、工芸品などの展示、刺しゅう教室、伝統料理の試食など、アイヌ文化について理解を深めるイベント。

日 10月12日(日)、10時～14時

場 生活館(柏林台東町2)

問 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)

百年記念館のイベント

場 各申込期間内に、直接または電話で百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)へ。

休 日曜日(祝日の場合は火曜日)

◆楽しくデッサン教室

対 管内在住の小学4年生以上

日 10月の毎週土曜日、いずれも13時30分～15時30分、全4回

定 先着24人

料 500円

申 10月25日(木)～10月3日(金)

◆ロビー展「アイヌ文化ロビー展」
アイヌ文化についてパネルなどで紹介する。申し込み不要。

日 10月4日(土)～19日(日)、9時～17時

◆ロビーコンサート「Grazie95～秋風に寄せて～」

フルーツとギター、オカリナのアンサンブルの演奏。申し込み不要。

出演 Grazie95

日 10月5日(日)、18時～19時30分(17時30分開場)

◆博物館講座「ぶらり帯広」

街並みや市内に残る文化財を通して歴史や自然に触れる。

日 10月11日(土)、9時30分～12時

場 市庁舎南側来庁者用駐車場集合

定 先着15人

料 200円(保険料)

申 10月1日(水)～9日(木)

◆博物館講座「本別空襲を伝えるために」

戦後80年に当たり、平和の大切さを語り継ぐ取り組みを紹介する。

講師 田野野美妃氏(本別町教育委員会社会教育課課長)

日 10月18日(土)、14時～16時

定 先着50人

申 10月7日(火)～17日(金)

◆陶芸サークル展

陶芸サークル4団体の作品を展示、バザー開催。申し込み不要。

日 10月28日(火)～11月3日(祝)、10時～15時

◆とてつぼ号に乗れる!

市指定文化財「十勝鉄道機関車4号及び客車コハ23号」の内部を公開。申し込み不要。

日 10月11日(土)、10時～15時

場 とてつぼ通り(西7南20)

プラザ・エンジョイスクール 11月パソコン講座

対 高校生以上

日 11月5日(水)～20日(木)の各曜日、▶午前の部10時～12時▶午後の部

13時30分～15時30分▶夜間の部18時30分～20時30分、各講座全5回

定 各先着20人

料 5000円(テキスト代別途)

場 申 10月2日(木)～24日(金)までに、直接とかちプラ

ザ(西4南13、☎22・7890)へ。



市長への手紙 まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。

問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp)

市ホームページID.1004155

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。
対 市民
日 10月17日(金)、13時30分～15時
定 先着3人(1人30分)
場 申 10月9日(木)までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイスセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。
担当課 商業労働課

救命講習

心肺蘇生法や止血法などの応急手当を習得する。
対 市内在住または勤務地が市内の人
定 電話で問い合わせください
申 各申込期限までにWEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。



◆普通救命講習
日 ①10月9日(木)、②26日(日)、いずれも13時30分～16時30分
場 ①消防庁舎(西6南6)、②柏林台出張所(柏林台西町2)
申込期限 ①10月2日(木)、②19日(日)
 ◆実技救命講習
対 応急手当WEB講習受講者
日 10月17日(金)、18時30分～20時30分
場 南出張所(西17南41)
申込期限 10月10日(金)

赤十字講習

場 グリーンプラザ(公園東町3)
申 各申込期限までに、直接または電話で地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)へ。
 ◆救急法基礎講習
 手当での基本、人工呼吸・胸骨圧迫の方法などを学ぶ。
対 15歳以上
日 10月18日(土)、9時～13時30分
定 先着20人程度
¥ 1500円
申込期限 10月14日(火)

◆救急法救急員養成講習
 傷や骨折の手当て、搬送などを学ぶ。
対 救急法基礎講習修了者
日 10月19日(日)、25日(土)、いずれも9時～17時15分、全2回
定 先着20人程度
¥ 2100円
申込期限 10月14日(火)

◆雪上安全法救助員Ⅰ養成講習
 雪上での事故防止、冬山の気象、事故者の救助技術を学ぶ。
対 18歳以上の救急法救急員資格者
日 11月23日(祝)、9時15分～17時30分
定 先着10人程度
¥ 700円
申込期限 11月14日(金)

スマートフォン体験教室

スマートフォンの基本的な使い方について、カメラやLINEなどを実際に操作しながら学ぶ。
日 10月17日(金)、①10時～12時、②13時30分～15時30分
場 市庁舎10階第2会議室
定 各先着15人
申 10月1日(水)～14日(火)までに、電話でICT推進課(市庁舎9階、☎65・4117)へ。

帯広の森・はぐく一むのイベント

小学生以下は保護者同伴。
場 帯広の森・はぐく一む(南町南9線49、☎66・6200)

◆森の音楽会
 市内小中高生や社会人バンドによる吹奏楽の野外演奏会。雨天時は翌日に延期。
日 10月12日(日)、10時～12時

◆はぐく一む秋まつり
 クイズラリーや森の木を使った工作など、多彩なプログラムを体験できる年に一度の大イベント。
日 10月18日(土)、10時～15時

◆森の生き物講座(昆虫じゃない虫編)
 ヤスデを中心に、ムカデやザトウムシなど昆虫以外の節足動物の生態について学ぶ。
講師 開澤菜月氏(帯広畜産大学大学院生)
日 11月1日(土)、9時30分～12時
定 先着15人
申 9月25日(木)～10月31日(金)までに、直接または電話で帯広の森・はぐく一むへ。

◆巣箱のおそうじ
 森にかけた巣箱の清掃と利用状況の記録を行う。
日 11月1日(土)、13時30分～15時
定 先着15人
申 9月25日(木)～10月31日(金)までに、直接または電話で帯広の森・はぐく一むへ。

教育懇談会(市民大学講座第28集)

帯広市の教育について、教育長と教育委員が地域の皆さんと意見交換を行う。
 「地域で支える子どもの成長と学び」をテーマに、放課後子ども広場の取り組み(バルーンアートなど)を体験しながら、懇談を行う。
日 10月13日(祝)、13時30分～15時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着50人
申 10月10日(金)までに、WEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。
問 企画総務課(市庁舎8階、☎65・4201)



市ホームページID.1021238

野草園 秋の散策会

園内に自生する植物を野草園運営委員と一緒に観察する。
日 10月11日(土)、10時～12時
場 野草園(緑ヶ丘2、管理棟前集合)
問 児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)

よみきかせステップアップ講座

絵本の読み聞かせのテクニック、選び方などを楽しく学ぶ。
講師 おがわひろき氏(絵本作家)
対 読み聞かせ経験やボランティア経験がある人、子どもに読み聞かせをしたい人
日 11月7日(金)、10時30分～12時
定 先着30人
申 10月1日(水)～11月6日(木)までに、WEBフォームから申し込み。
場 問 図書館(西2南14、☎22・4700)



市ホームページID.1020410

帯広市議会 市民意見交換会

市議会議員が議会議論に生かすため、委員会ごとに分かれ、市民の皆さんとの意見交換会を開催。
日 10月26日(日)、10時～12時
場 市庁舎10階第5A会議室
問 議会事務局総務課(市庁舎議会議棟2階、☎65・4221)

市ホームページID.1001334

はじめてのみそ作り

日 11月15日(土)、①9時30分～11時、②13時～14時30分
定 各抽選10組 ¥1組2200円
申 10月1日(水)～30日(木)までに、とかち大平原交流センターホームページ内のWEBフォームから申し込み。



場 問 とかち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)

市ホームページID.1009790

市民大学講座

場 とかちプラザ(西4南13)。なお、第27集は帯広畜産大学産業動物臨床棟(稲田町西2線11)、第30集はおびひろ動物園動物園センター(緑ヶ丘2)、第35集は市庁舎10階第5B会議室集合
問 申 会場受講の場合は、各開催日の前日まで(土・日曜日、祝日を除く)に、市ホームページから申し込み、もしくは直接または電話で生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。第34集は会場受講、Zoom受講ともに10月21日(火)までに申し込み。第35集のZoom受講は10月28日(火)までに申し込み。(Zoom受講は市ホームページから申し込み) 未就学児(2歳以上)の託児希望は、とかちプラザが会場の講座は各開催日の一週間前まで、第35集は10月16日(木)までに申し込み。
 市ホームページID.1006968

講座名	講師(役職)	日時	定員
第27集 【帯広畜産大学連携】 ちくたい馬フォーラム2025 第2部 馬の講演会	小檜山 悟氏 (元JRA調教師、現エステイファーム・小見川所属 ほか) 滝澤 康正氏 (JRA 馬事部 馬事部長代理) 南保 泰雄氏 (帯広畜産大学 教授)	10月11日(土) 15時30分～17時30分	先着100人
第28集【教育懇談会】については、左記を確認してください。			
第29集 【消費者講座】 環境にやさしい暮らし方 ～未来のためにエンカル消費～	武田 和紗氏 (一般社団法人北海道消費者協会 非常勤講師)	10月16日(木) 10時～11時30分	先着70人
第30集 木の上に暮らすリス類の生態	浅利 裕伸氏 (帯広畜産大学 准教授)	10月19日(日) 13時～15時	先着20人
第31集 【帯広畜産大学連携】 砂糖・冷戦・革命：日本の 対キューバ外交と日米関係	ロメロ・イサミ氏 (帯広畜産大学 准教授)	10月25日(土) 16時～18時	先着80人
第32集 【釧路高専公開講座】 河崎秋子「ともぐい」を読む	小田島 本有氏 (釧路高専 名誉教授)	10月26日(日) 13時30分～15時30分	先着50人
第33集 【消費者講座】 スマホ初心者の不当請求対策 ～スマホを使って学ぶ操作方法～	KDDI(株) 認定講師	10月28日(火) 13時30分～15時	先着20人
第34集 【帯広畜産大学連携】 スクラム10勝シンポジウム2025	大木 健広氏、他5人 (農研機構北海道農業研究センター、他機関)	10月29日(水) 14時～16時45分	先着70人 (Zoom配信あり)
第35集 【男女共同参画講座】 従業員も会社も成長する「働き方改革」 始めてみませんか?～カスハラ対策編～	土田 陽子氏 (社会保険労務士法人 土田陽子事務所)	10月30日(木) 18時30分～20時	先着40人 (Zoom配信あり)
第36集 放送大学アカデミック・ カフェ 2025 in 帯広	澤 聡一氏 (放送大学北海道学習センター 客員教員 ほか)	11月1日(土) 13時～14時30分	先着50人



健康・福祉

聴覚障害者学級

テーマ「健康寿命へのヒント」
対市内在住の障害者手帳（聴覚）を持つ人とその家族
日10月25日(土)、10時～11時30分
定先着15人 ¥350円
場申問 9月29日(月)～10月10日(金)までに、電話またはファクスで障害者生活支援センター（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703）へ。

認知症フォーラム

医師による講演などのほか、専門の職員が個別の相談にも応じる。
対管内在住者
日11月8日(土)、13時30分～15時30分
場市民文化ホール（西5南11）
定先着400人
申問11月7日(金)までに、WEBフォームから申し込み、もしくは直接、電話またはファクスで介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145、F23・0163）へ。
市ホームページID.1021210

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人の家族や認知症について知りたい人が交流できる。
対市民
日10月23日(木)、13時30分～15時
場グリーンプラザ（公園東町3）
¥100円
問介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）
市ホームページID.1014775

健康相談

対市内在住の18歳以上
日①10月9日(木)、②20日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）
場申問各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。
からだメンテナンス講座（血糖値編）

令和7年度第3回 帯広市生活援助員養成研修

要支援1・2または事業対象と判定された高齢者などの生活支援を行う生活援助員を養成する。受講中の託児は応相談。
対生活援助員として働いてみたい人、てだすけサービス事業所に就職を希望または予定している人
日11月15日(土)～16日(日)、1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分
場帯広コア専門学校（西11南41）
定先着20人
¥1000円程度の実費(食材費など)
申問11月5日(水)までに、申込書を直接、郵送またはファクスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも申し込み可能。
 申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。
市ホームページID.1009154

血糖値についての講話とウォーキング、血糖測定を行う。
対市民
日10月4日(土)、10時～11時30分
場帯広市医師会看護専門学校（西7南7）
定先着30人
申問10月1日(水)までに、WEBフォームから申し込み、もしくは直接、電話またはファクスで健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721、F25・7445）へ。

エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。結果は約4週間後に通知。予約不要。
対小学校3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人
日10月7日(火)、13時30分～14時
¥300円（中学生以下無料）
場健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）
市ホームページID.1004868

北海道対がん協会からの お知らせ

問北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345）
担当課健康推進課
◆巡回バスによる肺がん・結核検診（胸部X線検査）
 電話での事前予約のほか、当日、直接来場しても受診可能。
対15歳以上の市民
日場▶西13号会館前（西24南2）、10月2日(木)▶WOW店（西4南29）、10月3日(金)、いずれも12時30分～13時30分
¥400円（39歳以下の人・国保加入者など一部の人は無料）
市ホームページID.1006484
◆ランチ＆運動教室
 生活習慣病予防のための食事と栄養学習、手軽な運動をセットで体験できる教室。
対特定健診、がん検診申込者
日11月5日(水)、12時15分～13時45分
場保健福祉センター（東8南13）
定先着12人
申10月24日(金)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所へ。
市ホームページID.1004846



教育・子育て

ほんわかファミリー教室

対市内在住の令和8年2月に初出産予定の夫婦
日10月18日(土)、13時30分～15時30分
申10月15日(水)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。
場健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

帯広ファミリーサポートセンター提供会員講習会

利用会員の子どもを預かる「提供会員」になるための講習会。詳細は市ホームページを確認してください。
対18歳以上の市民で子育てをサポートしたい人
日11月5日(水)～20日(木)のうち6日間開催
場保健福祉センター（東8南13）
申問10月29日(水)までに、電話で帯広ファミリーサポートセンター（☎66・4285）へ。
担当課子育て支援課
市ホームページID.1011236

帯広市ひきこもり支援事業「ゆっくりんのいばしょ」

社会とつながるための第一歩として利用できる「居場所」です。職員が常駐します。
対市内在住のひきこもり状態にある人（家族などの同伴も可能）
日10月21日(火)、14時～16時
場ゆっくりんのいばしょ（西6南6、ソネビル6階）
問帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん（西6南6、ソネビル2階、☎67・6121）
担当課地域福祉課
市ホームページID.1016890



げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できます。開催場所や時間など、詳細は各事業者へ問い合わせください。
対65歳以上の市民
担当課介護高齢福祉課
市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所
10月2日(木)	認定NPO法人ふまねっと帯広支部 (☎080・6090・5939)
10月7日(火)、25日(土)	ジョイリハ西5条 (☎49・3060)
10月8日(水)	デイサービスセンター太陽園 (☎64・5565)
10月9日(木)、23日(木)	コムコの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所 (☎20・1600)
10月16日(木)、17日(金)	通所介護事業所ふるさと (☎41・8341)
10月24日(金)、27日(月)、29日(水)	ツクイ帯広WOW (☎20・1562)

令和8年4月からの保育所・幼稚園・認定こども園・学童保育センターの入所申し込みを開始します

問い合わせ こども課（市庁舎3階、☎65・4158）

- ・申し込み方法などの詳細は、入所案内をご覧ください。
- ・入所案内は、市ホームページに掲載のほか、こども課や入所を希望する施設で配布しています。

保育所（園）

日場①保健福祉センター（東8南13）、11月4日(火)～21日(金)希望する施設の指定日にお越しください。農村地区は受付場所が異なりますので、入所案内をご確認ください。
 ②こども課、11月25日(火)～28日(金)、8時45分～19時、11月22日(土)、29日(土)、8時45分～17時30分
 ※入所案内は10月1日(水)から配布



幼稚園・認定こども園

日10月31日(金)から
場入園を希望する施設
 ※入所案内は9月1日(月)から配布



児童保育センター（学童保育）

日10月1日(水)～31日(金)（日曜日・祝日を除く）、13時30分～18時（土曜日は7時45分～18時）在籍児童は10月10日(金)まで受け付け
場各小学校区の児童保育センター
 ※入所案内は9月24日(水)から配布



10月1日(水)から電話番号が変わります

- ・地域子育て支援センターすずらん
☎36・3245
- ・子育て相談～むつばさ
☎080・8627・7296
- ☎子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)

ママと赤ちゃんの相談会

各テーマで講話を行い、個別の相談に応じる。

対 妊婦または0歳児と保護者。第2子以降の人も参加できるが、1歳以上の兄弟は参加不可

申 9月22日(月)～各開催日の前日まで(土・日曜日、祝日を除く)に、直接または電話で各開催施設へ。

問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

市ホームページID.1004573

①もぐもぐ食事講座

日 10月22日(水)、10時～11時10分
場 地域子育て支援センターもりのこ(大空町1、☎49・2005)

②歯っぴい講座

日 10月27日(月)、10時～11時10分
場 地域子育て支援センターこでまり(西14北2、☎38・2690)

③わくわく母乳講座

日 10月30日(木)、10時～11時10分
場 地域子育て支援センターあじさい(東9南19、☎67・6231)



暮らし

市街化調整区域での建築・土地購入にご注意ください

市街化調整区域では、住宅・工場のほか、基礎のない簡易な建築物の建築や、農業倉庫を他の目的に使うなどの用途変更も制限されています。原野などを宅地に見せかけて売る「現況有姿分譲地」も、建物の建築が制限されています。

土地や建物を購入するときは事前に建築開発課へ相談してください。

都市計画区域外であっても、1ヘクタール以上の宅地造成などを行う場合は許可が必要となります。
問 建築開発課(市庁舎6階、☎65・4179)

10月15日～31日は秋の火災予防運動期間

秋は暖房機器の使用などにより火災が発生しやすくなります。防火意識を持ち、火災の発生を防ぎましょう。期間中は消防職員や女性消防団員が独り暮らしの高齢者世帯へ防火訪問を行います。

◆消防ふれあいフェア

「見て・知って・学んで・遊ぶ」をテーマに、消防士や救助隊員体験などを実施する。

日 10月26日(日)、10時30分～12時30分
場 消防庁舎(西6南6)

問 帯広消防署予防課(消防庁舎1階、☎26・9131)



保険・年金・税金

原付バイクの申告時、車台番号などを確認しています

令和7年6月から、原動機付自転車の申告(登録)時に車台番号が確認できる石刷りや自賠責保険証書の写しの提出などをお願いしています。

誤った車台番号による登録を防ぐため、ご協力をお願いします。

詳細は市ホームページを確認するか、問い合わせください。

問 市民税課(市庁舎2階、☎65・4119)

市ホームページID.1002552

国民年金に関するお知らせ

◆対象者へ年金振込通知書を送付

老齢基礎年金等から介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、個人住民税および森林環境税が特別徴収(天引き)されている人の保険料(税)が変更された場合、日本年金機構から対象者へ「年金振込通知書」が送付されます。なお、保険料(税)の変更がなかった人には送付されません。

年金から特別徴収(天引き)されている保険料(税)については各保険料(税)担当課へ、受給している年金額については帯広年金事務所へ問い合わせください。

問 介護高齢福祉課(市庁舎1階、☎65・4150)、国保課(市庁舎1階、☎65・4140)、市民税課(市庁舎2階、☎65・4120)、帯広年金事務所(西1南1、☎21・1511、音声案内1番→2番)

担当課戸籍住民課



◆産前産後期間の国民年金保険料を免除

国民年金第1号被保険者が出産(妊娠85日以上のお産・死産・流産・人工妊娠中絶)した場合、出産予定日または出産日の前月から4カ月間(多胎出産の場合は出産日の3カ月前から6カ月間)国民年金保険料が免除されます。

産前産後免除期間は保険料を納付した期間として扱われ、老齢基礎年金の受給額に反映されます。届け出は、出産予定日の6カ月前から可能です。

持ち物は市ホームページを確認してください。

対 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人
問 戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番)

市ホームページID.1002603

帯広市家族介護者リフレッシュ事業

要支援・要介護認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族に、心身のリフレッシュをしてもらうための事業です。

詳細は各申し込み先へ問い合わせください。

対 市内在住で65歳以上の要支援1・2、要介護1～5の家族を介護している市民(同居でなくても可)

担当課介護高齢福祉課

市ホームページID.1004987

開催日 ※いずれか1回	テーマ	申込先
11月10日(月)	大人のリフレッシュランチ ～秋の味覚とかたらいの時間～	帯広けいせい苑 (☎53・4771)
11月11日(火)	転倒予防体操&茶話会	帯広至心寮 (☎24・1150)
12月4日(木)	そば打ち体験 ～美味しいそばでお食事会～	愛仁園 (☎49・2338)
12月16日(火)	小物づくりと交流会	帯広市社会福祉協議会 (☎21・3292)

福祉の広場

問い合わせ 障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4147)

障害のある人やその家族のための相談窓口があります

困り事や悩み事などの相談に無料で応じる圏域相談支援事業所を4カ所設けています。

お住まいの地域を担当する事業所など、詳細は市ホームページを確認してください。



◆こんなときには相談窓口へ◆

- ・家事の援助や働く場所など障害福祉サービスの内容、手続きについて教えて欲しい
- ・親が亡くなった後のことが心配
- ・人間関係がうまくいかない など



相談窓口となる4カ所の事業所

①相談支援事業所 つつじ【広陽・若葉、西帯広・開西圏域担当】

場 西24条南3丁目70番地11

問 ☎66・7230、F66・7230、✉soudan_tsutsuji@obifuku.jp

②相談支援事業所 向日葵【川北、西圏域担当】

場 西16条北1丁目27番地

問 ☎67・8352、F35・5029、✉s-himawari@toukeikai.or.jp

③相談支援事業所 帯広はちす園【南、川西・大正圏域担当】

場 西11条南41丁目7番6号

問 ☎47・1515、F47・1521、✉h-soudan@shinsyukyukai.jp

④相談支援センター けいせい会【東、鉄南圏域担当】

場 西6条南6丁目3 ソネビル2階

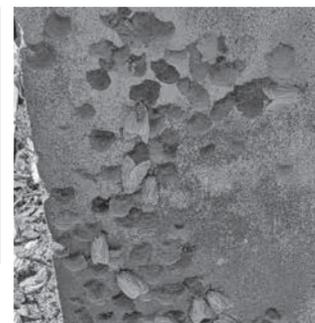
問 ☎25・6112、F20・7367、✉firenze@cameo.plala.or.jp

マイマイガの卵の駆除にご協力をお願いします

十勝管内で「マイマイガ」が発生しています。成虫(ガ)は7～8月に木の幹や建物の壁にマユ状の卵の塊を産み付けます。1つの卵塊から数百匹の幼虫がかえることから、今後の大発生を防ぐため、卵を見つけたら、ふ化する前(来年の5月頃まで)に駆除いただくようご協力をお願いします。

駆除方法

卵塊を覆う鱗毛(りんもう)を吸い込んだり、目に入らないよう手袋、マスクなどを着用し、ヘラなどで取り除いてください。除去した卵塊は土に埋めるか、ポリ袋などに入れて「燃やすごみ」として収集日に出してください。



マイマイガと卵塊

問 環境課(市庁舎6階、☎65・4136)

市ホームページID.1020403

10月から マイナ救急実証事業を開始します

問い合わせ とかち広域消防局救急企画課（西6南6、☎26・9123）

とかち広域消防局では、救急現場で活動する救急隊が傷病者のマイナ保険証を活用して、医療機関の選定に必要な傷病者の診療情報などを閲覧することにより、救急業務の迅速化や円滑化を図ることを目的とした実証事業を実施します。

※本事業は総務省消防庁が全国の消防本部と連携して実施するものです。ご理解とご協力をお願いします。

期待される効果

- ・傷病者の負担軽減
- ・正確な医療情報が伝わる
- ・医療機関の早期選定につながるなど



全国消防イメージキャラクター「消太」

みんなで健康づくり

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

毎年10月は乳がん月間です

帯広市では、市民の皆さんと一緒に乳がんの予防、早期発見・治療を目指し「Pink Ribbon in おびひろ」に取り組んでいます。



ブレスト・アウェアネスの実践！

ブレスト・アウェアネスとは、「乳房を意識する生活習慣」のことです。日頃から自分の乳房の状態に関心を持つことで、乳房の変化に早く気付くことができます。入浴や着替えのときなどに、自分の乳房の状態をチェックしましょう。

- 知る**
自分の乳房の状態を知る
- 気付く**
乳房の変化に気をつける
- 相談する**
変化に気づいたらすぐに医療機関で診察を受ける
- 検診を受ける**
40歳になったら2年に1回がん検診を受ける



◆ 40歳以上で偶数年齢の人は乳がん検診を！ ◆

がん検診は、自覚症状がないうちに受けることが大切です。早期発見のため、定期的に乳がん検診を受けましょう。市では、40歳以上で年度末年齢が偶数年齢の人を対象に検診費用を助成しています（託児付きの検診日あり）。申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



インフルエンザワクチン・新型コロナワクチンの接種費用を助成します

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

- 医療機関により接種できる期間が異なる場合や、予約が必要な場合があります。
- 接種を希望する人は事前に実施医療機関へ確認してください。また、実施期間中でも、ワクチンが無くなった場合は接種を終了する場合があります。



インフルエンザワクチン▶



新型コロナワクチン▶

インフルエンザワクチン

中学3年生・高校3年生

接種前に、事前申請が必要です

申請期間 9月22日(月)～12月26日(金)
実施期間 10月1日(水)～翌年1月31日(土)
対象者 保護者の住民票が帯広市にある中学3年生と高校3年生
補助額 1500円(1人1回のみ)
申請方法 市ホームページ内のWEBフォームから申請(WEBフォームからの申請が難しい場合はお問い合わせください)

新型コロナワクチン

65歳以上の高齢者など(事前申請不要)

実施期間	10月1日(水)～翌年1月31日(土)	10月1日(水)～翌年3月31日(火)
対象者	①接種日の年齢が65歳以上の人 ②年齢が60歳以上の人で、心臓、腎臓、呼吸器機能、HIVによる免疫機能に障害がある人(障害等級1級程度)	
費用(自己負担額)	1100円(1人1回のみ)	4600円(1人1回のみ)
	※生活保護受給者は、生活保護受給証明書を医療機関へ持参することで、費用は無料。	
持ち物	▶氏名、生年月日、住所を確認できる書類(マイナンバーカードなど) ▶②に該当する人は、身体障害者手帳(1級)など障害の程度を確認できる書類	

令和7年度 インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン実施医療機関

医療機関	電話番号	インフルエンザ		新型コロナ	医療機関	電話番号	インフルエンザ		新型コロナ
		高齢者	中3・高3				高齢者	中3・高3	
あいた内科循環器クリニック	65・0785	○	○		しばた腎泌尿器科クリニック	67・1414	○	○	
新井医院	24・6767	○	○		しばた整形外科クリニック	24・4203	○	○	
いしかわ耳鼻咽喉科クリニック	24・1717	○	○		自由が丘みくに耳鼻咽喉科	38・3387	○	○	
いとう内科クリニック	67・8375	○	○		進藤医院	23・3251	○	○	○
いなば内科呼吸器科	23・1635	○	○	○	新緑通りはやし内科	33・0077	○	○	○
いのちの木クリニック	49・3622	○	○		須藤内科クリニック	33・2800	○	○	○
イワタクリニック	36・7556	○	○	○	大正クリニック	63・3001	○	○	○
おおた内科循環器クリニック	66・7152	○	○	○	たかはし内科・呼吸器内科クリニック	20・5656	○	○	
おがわ循環器内科クリニック	49・0088	○	○	○	たけざわ耳鼻咽喉科	41・2001	○	○	
おく内科消化器クリニック	66・6170	○	○		十勝勤医協帯広病院	21・4111	○	○	○
帯広光南病院	47・4811	○	○	○	十勝勤医協白樺医院	38・3500	○	○	○
帯広耳鼻咽喉科	22・1928	○	○		とかち消化器内視鏡クリニック	37・8055	○	○	
帯広中央病院	24・2200	○	○		十勝ヘルスケアクリニック	58・3311	○	○	○
帯広東内科循環器科クリニック	27・0808	○	○	○	ともだ内科消化器クリニック	66・6955	○	○	○
帯広泌尿器科	38・2000	○	○		内科・循環器ハートサウンズもりクリニック	58・5077	○	○	○
帯広西病院	37・3330	○	○		ながい内科医院	36・5578	○	○	○
帯広南の森クリニック	49・3400	○	○	○	西村内科クリニック	47・4787	○	○	
開西病院	38・7200	○	○	○	20条小児科内科クリニック	35・8612	○	○	
協立病院	35・3355	○	○		北斗クリニック ※中3のみ実施	47・8000	○	○	
慶愛病院	22・4188	○	○	○	満岡内科・循環器クリニック	67・1850	○	○	○
こしや糖尿病・内科クリニック	28・5001	○	○		みなみ町こどもクリニック	49・3300	○	○	
さかい総合内科クリニック	23・1515	○	○	○	めぐみ乳腺クリニック	67・5027	○	○	
さとう内科循環器科クリニック	24・3103	○	○		山川内科医院	24・3181	○	○	○
さわい内科循環器科クリニック	21・0381	○	○		横手内科クリニック	35・7155	○	○	○

10月の燃やさないごみ、有害危険ごみの収集日 燃やすごみが月・木曜日収集地区にお住まいの人は、10月1日(水)、15日(水)、29日(水)です。燃やすごみが火・金曜日収集地区にお住まいの人は、10月8日(水)、22日(水)です。 問 清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

みんなの市民の掲示板

帯広市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
12月号掲載の締め切りは10月15日(水)です。



1月号以降の掲載方法などは、
市ホームページをご覧ください。

市ホームページID.1004001

担当課広報広聴課

■ 展覧会「写真の時代—北海道立 釧路芸術館コレクションから」

19世紀の登場から写真が獲得した表現の数々を、北海道立釧路芸術館の所蔵作品から紹介します。

日 10月4日(土)～11月24日(振)、9時30分～17時(最終入場16時30分)

料 一般730円、大学生410円、高校生以下無料

場 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)

■ 帯広美術館ボランティア「しらかぼの会」見学ツアー

美術館ボランティアの活動を見ていただくための見学ツアーです。

日 11月2日(日)、10時～12時

場 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)

■ 第68回日本病院・地域精神医学会帯広大会 市民公開講座

藤野知明監督によるドキュメンタリー映画「どうすればよかったか？」の上映会を行います。

日 10月11日(土)、14時～15時40分(13時30分開場)

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着160人

問 十勝障がい者総合相談支援センター(☎28・7599)

■ 第35回「公証週間」電話相談

10月1日～7日の公証週間に、遺言、任意後見契約など公証事務全般に関わる電話相談を行います。

日 10月1日(水)～7日(火)、①9時30分～12時、②13時～16時30分

問 日本公証人連合会本部(☎03・3502・8239)

■ 暮らしのセミナー

座ってできる体操を中心に「今日からできる健康づくり」を学びます。

講師 森浩之氏(森鍼灸整骨院)

日 11月5日(水)、14時～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着30人

問 10月13日(祝)～29日(水)までに、電話で帯広消費者協会(☎22・7161)へ。

■ 定例行政相談所

行政相談委員が、行政に対する意見・要望などの相談に応じます。

日 10月9日(木)、11月13日(木)、いずれも13時30分～16時

場 グリーンプラザ(公園東町3)

問 釧路行政監視行政相談センター(☎0154・23・7136)

■ 母子家庭等就業・自立支援センターからのお知らせ

管内在住のひとり親家庭の親および寡婦など

場 グリーンプラザ(公園東町3)

問 各申込期限までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。

◆ひとり親家庭のための無料法律相談会

離婚、親権など、弁護士による無料法律相談会を開催します。

日 ①10月23日(木)、②11月27日(木)、いずれも13時30分～15時の間で1人30分

定 各先着3人

申込期限①10月14日(火)、②11月17日(月)

◆第4回就業支援講習会(全2回)

ひとり親家庭のための仕事に役立つExcel講座を開催します。

日 ①10月18日(土)、②11月1日(土)、いずれも9時～12時

定 先着3人

申込期間10月10日(金)～14日(火)

■ 障がい者雇用促進フェア2025

企業の採用担当者と障害者が一堂に会する合同就職面接会です。

日 10月24日(金)、14時～16時

場 ホテルグランテラス帯広(西1南11)

問 「障がい者求職登録」が必要です。詳細は、ハローワーク帯広みどりのコーナー(☎23・8296、☎23・8706)へ。

■ 10月は里親月間です 里親になりませんか？

里親制度は、さまざまな理由により家庭で暮らせなくなった子どもを、家族の一員として家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって育てていく、児童福祉法に基づく制度です。
問 北海道帯広児童相談所(☎22・5100)

■ 劇団演研第89回公演「薔薇の花束の秘密」

病室で出会う2人の女性を通して、現代社会の息苦しさを描く物語です。

日 10月11日(土)、19時～12日(日)、14時～13日(祝)、14時～18日(土)、17時～19日(日)、14時～

(上演時間はいずれも約2時間、各回30分前受け付け開始、20分前開場)

場 演研・茶館工房(大通南6)

定 各先着35人

料 1800円(前売り1500円)、高校生以下500円(チケットらいぶなどで販売)

問 劇団演研(☎080・3266・0279)

■ グリーンパークプロジェクトからのお知らせ

場 緑ヶ丘公園(緑ヶ丘2)

問 グリーンパークプロジェクト・旭(☎080・8629・9278)

◆グリーンパーク売店前芝生スペース無料開放

勉強、読書、休憩などにご利用ください。無料Wi-Fiもあります。

対 市民

日 10月18日(土)、10時～15時

◆落ち葉を拾って、焼き芋を食べよう！

楽しみながら公園をきれいにし、その後においしい焼き芋を食べます。参加時は、軍手を持参してください。雨天時は焼き芋のみ開催。

対 親子(1組2人)

日 11月8日(土)、10時～12時

集合場所 グリーンパーク売店前

定 先着10組(最大20人)

申 10月30日(木)までにEメールで、green.park.projects2025@gmail.comへ。

帯広市からのお知らせ情報

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX23・0156、Eメールreport@city.obihiro.hokkaido.jp)

市ホームページや公式SNSからも情報発信中！

いち早く情報をお届けします



ホームページ



LINE



X



フェイスブック Facebook



YouTube

市政のお知らせを放送しています

テレビ 市役所だより(OCTV11ch) 毎日放送、市ホームページからもご覧になれます。

ラジオ (毎週月・水・金曜日)

おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA 77.8MHz) 9時15分～9時20分

おびひろ広報メモ(FM-WING 76.1MHz) 9時30分～9時35分

市ホームページIDの検索方法

広報掲載記事内の7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内「ページID検索欄」に入力すると、より詳細な情報が掲載されたWEBページが表示されます。



市公式LINEメニューの「広報おびひろ」からも、ID検索ページを表示できます。

休日・夜間の医療機関

◆休日夜間急病センター 休日9時～17時、夜間21時～翌朝8時(内科・小児科、柏林台西町2、☎38・3700)

◆上記で対応していない時間帯や診療科目は、救急当番医へ

北海道救急医療情報センター ☎0120・20・8699

(携帯電話からは) ☎011・221・8699

帯広市急病テレホンセンター ☎26・1099

市ホームページID. 1002164



帯広市は、国内3市町に加え、国外3市と国際姉妹・友好都市を結んでいます。皆さんは、これら各都市がどのようなまちで、どのようななごみかけで交流が始まったのかをご存じでしょうか。

交流の歴史が最も古いのは、米
国・スワード市です。観光と漁業が盛んな人口約3千人の港町ですが、アラスカ州最大の鮭釣り大会には人口の2倍を超える観光客でにぎわいます。市内高校出身の大園氏が、昭和39年の大地震で復興中の同市を出張で訪れた際、帯広との交流を託された縁から、昭和43年に姉妹都市となりました。

次は中国・朝陽市ちょうやうしです。鉱物資源が豊富なほか、十勝同様に小麦やジャガイモなどを主作物として、人口約280万人の大都市です。昭和60年の経済視察団の訪問を機に、農業研修生の受け入れなど約15年の交流を経て、平成12年に友好都市となりました。

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

国際交流の絆

帯広市長 米沢 則寿



最後は米国・マディソン市です。人口は約28万人、ノーベル賞受賞者を19人も輩出した名門ウィスコンシン大学があります。自然環境が帯広と類似し、農業後継者が実習のため訪問していたほか、精神保健分野の先進地であった同市と医療関係者の交流を契機に、平成18年に姉妹都市となりました。

これら3市に共通するのは、民間の交流がきっかけとなっていることです。その関係性は現在も続いており、長年にわたる相互訪問を通じて育まれた絆はまちの財産だと感じています。とりわけ、交換留学などで3市を訪れた中高生は延べ300人を超え、交流の架け橋となっています。大人への階段を上る多感な時期に、親から離れての国外滞在。家族のように迎えられる、温かな雰囲気の中で文化や考え方の違いを肌で感じた経験は、一生の宝物になったのではないのでしょうか。

先日、市内の起業家の集まりで、交換留学を機にウィスコンシン大学に留学し、今は帯広に戻られた方と会いました。姉妹都市との縁を今も大切に、新たな事業に挑戦している姿を見て、出会いの素晴らしさと月日の流れの早さ、そして未来への可能性を感じ、とてもうれしい気持ちになりました。

今年、マディソン市と締結20周年、朝陽市と締結25周年の記念事業を実施します。両市からはすでに訪問団が来帯し、感染症の流行で中断した交流事業の再開を喜び合ったところです。今後は10月に朝陽市、11月にマディソン市へ訪問団を派遣します。私もマディソン市を訪れ、まちと人々に直接触れ、交流の絆を一層深めたいと思います。

最後は米国・マディソン市です。人口は約28万人、ノーベル賞受賞者を19人も輩出した名門ウィスコンシン大学があります。自然環境が帯広と類似し、農業後継者が実習のため訪問していたほか、精神保健分野の先進地であった同市と医療関係者の交流を契機に、平成18年に姉妹都市となりました。

これら3市に共通するのは、民間の交流がきっかけとなっていることです。その関係性は現在も続いており、長年にわたる相互訪問を通じて育まれた絆はまちの財産だと感じています。とりわけ、交換留学などで3市を訪れた中高生は延べ300人を超え、交流の架け橋となっています。大人への階段を上る多感な時期に、親から離れての国外滞在。家族のように迎えられる、温かな雰囲気の中で文化や考え方の違いを肌で感じた経験は、一生の宝物になったのではないのでしょうか。

窓口手続きの予約システムを導入します

問い合わせ 戸籍住民課 (市庁舎1階、☎65・4141)

住民票の異動や戸籍の届け出、パスポートやマイナンバーカードの窓口手続きに係る予約システムを導入します。パソコンやスマートフォンからオンラインで来庁日時の予約が可能となり、よりスムーズに窓口サービスを受けられるようになります。

予約サイトは10月上旬から公開予定です。詳細は市ホームページをご覧ください。



第56回 おびひろ菊まつり

問い合わせ 帯広のまつり推進委員会 (西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600)、観光交流課 (市庁舎7階、☎65・4169)

市ホームページID.1005850



まつり公式ホームページ▶

動物園のいまをお届け **ZOOレター**



ここにいます! エゾリス



今月は エゾリス

エゾリスは、北海道に生息するリスの仲間です。冬眠をしないため、帯広では1年を通して姿を見ることが出来ます。春に子育てをし、夏はすっきりとした夏毛に、秋には木の実を埋めてエサを蓄え、冬はふわふわの冬毛で寒さをしのぎます。

動物園では、現在6匹を飼育しています。性格や好物も違う個性豊かなエゾリスたち。元気に動き回る姿を観察してみてください。

午前中の早い時間だと、餌を食べに起きてくることが多いです!

エゾリス担当 佐藤職員




ノア

「晩秋にロマンというどりを」のテーマのもと、華やかに装飾した総合花壇で皆さんをお迎えます。

開催期間 10月25日(土)～29日(水)
開催時間 9時～17時
(初日は10時から、最終日は16時まで)
開催場所 とかちプラザ (西4南13)

..... 主な催し

- 総合花壇 (テーマ: 塔を照らす大輪の華)
- 十勝管内菊愛好団体の作品、一般参加の作品
- 各種ステージイベント
- 姉妹都市「大分市・徳島市・松崎町物産展」
- キッチンカーコーナー




第56回おびひろ菊まつり 菊花展ガイドツアー

帯広菊花同好会員が、菊花展の見どころや菊の育て方などについて詳しく紹介します。

日付	時間
10月25日(土)	14時～
10月26日(日)～28日(火)	10時30分～
	14時～
10月29日(水)	10時30分～

定員 各20人程度
申し込み方法 10月15日(水)までに、電話で帯広のまつり推進委員会または観光交流課へ。

